

## 歯科技工部門の教育プログラム

### 【教育方針】

広島大学病院歯科技工部門では、広島大学病院の理念に基づき、歯科技工だけに特化した技術者に留まらず、チーム医療に貢献できる知識も兼ね備えた医療人の育成を目標としています。また、その過程で獲得したスキルや実績を教育研究機関の責務として、学会発表や教育の現場に還元することで、業界のリーダーに成り得る人材の育成を目指します。

### 【3年間の教育スケジュール】

#### 【新人教育1年目】

- ・目標は、大学病院の理念に沿った医療人を目指しつつ、診療支援部の一構成員としての自覚を持ち、病院機能や組織の構成を理解していく。
- ・模型製作から技工物完成までの流れを理解し、クラウン、外科用ステント、メタルコアなどの基本的な技工物の製作技術を身につける。また、CAD/CAMや3Dプリンターといった最新機器の知識を学ぶ。
- ・部門内で必要な基本的事務業務の習得に努める。

#### 【新人教育2年目】

- ・目標は、部門内での歯科技工以外の業務にも携わり、部門の代表として診療支援部の企画会議などにも積極的に参加する。
  - ・1年目に経験した基本的な技工物を一人で製作でき、レジン前装冠やブリッジといった技工物の製作にも取り組む。
- また、CAD/CAM冠や手術支援模型の製作にも携わり、学会発表に向けた症例やテーマを探すとともに、3年目での学会発表を目指す。
- ・病院業務としての役割を担う各種委員会に対して貢献する。

#### 【新人教育3年目】

- ・目標は、部門における日常業務の一端を担い、部門構成員として確固とした役割を持つ。
- ・多数のケースを掛け持ち、陶材焼付铸造冠などの難易度の高い技工物の製作に取り組む。また、手術支援模型やCAD/CAM冠の画像処理から製作までの過程を一人でできる。
- ・学会発表を行い、可能であれば論文作成まで行う。
- ・常勤職員としての採用を目指す。

### 【教育プログラムの特徴】

#### ① 目標設定されたスキル表に基づいたプログラム

歯科技工士としての新人教育を行ううえでは、目標設定は不可欠です。そこで、3年目までに到達すべき目標を具体的数値で示したプログラムによる教育を実践しています。しか

し、数値的な達成だけを目的にしている訳ではありません。仕事に取り組む姿勢やその他の行動を含めた部門や診療支援部に対する貢献度で総合的に評価します。そこからのフィードバックを活かすことで、将来のリーダーを任せられる人になってもらうことが最大の目的です。

#### ② 徹底したマンツーマンによる指導

技工物の製作については、完成までを一人でやりきることを原則としています。自分の職域を全うすることで、医療人としての責任感を持ってもらうことが目的です。当部門には、院内で製作する全ての技工物に対する詳細なマニュアルが用意してあります。しかし、診療サイドの高度な要求に応えるには不十分な場合もあるため、経験の少ない方に対しては、3年目までベテラン職員がマンツーマンの指導によりサポートします。製作方法の指導にとどまらず、治療計画に対する参加や患者との接し方にいたるまで、事細やかな臨床教育を行っています。

#### ③ 先進デジタル技術の教育

これからの歯科技工はアナログからデジタルに移行していく分野が増えていくこととされます。このような分野においても対応できる歯科技工士を育成するための教育も行っています。専門職員の指導により、当技工室の所有するCAD/CAMシステムや3Dプリンターを実際に操作、製作することで、アナログの技工と比較して比較的短期間で習得することが可能です。

#### ④ 学術発表の支援

3年間の教育が終了するまでに多くの知識やスキルが得られることと思います。教育研究機関として、これらを外部に発信することや教育の現場に活かすことも大事な責務であるため、発表の場を用意して学術報告をしていただく場合もあります。この分野の指導においても、当部門は教育研究活動を担う広島大学大学院医歯薬保健学研究科口腔健康科学専攻と連携しているため、しっかりとしたサポート体制のもとで有益な学術活動を行うことが可能です。

#### ⑤ 医療人として必要な知識の習得

教育方針でも示したように、大学病院は歯科技工だけができれば良いという職場ではありません。診療支援部に限らず、他の部署と連携するためにも、医療人として必要な知識を習得する必要があります。歯科技工部門も病院内で開催される医療安全講習会やその他の研修会に積極的に参加しています。出席できなかった場合でも、参加者による部門内報告を行っており、3年間で基本的な医療知識を得ることができます。

### 【学術業績】

入職3年以内での学術業績を紹介します。あくまで一例であり、興味のある方面の学術、研究活動に対してはサポートを行います。

大分類	中分類	小分類	摘要名 (学会・講習会)
学会発表	全国学会	一般演題 (ポスター)	日本歯科技工学会中国・四国支部第6回学術大会
学会発表	国際学会	一般演題 (ポスター)	The 5 <sup>th</sup> International Congress of Dental Technology, The 35 <sup>th</sup> The meeting of the Nippon Academy of Dental Technology
執筆	雑誌 (和文)	原著論文	日本歯科技工学会雑誌
学会発表	全国研究会	一般演題 (口演)	第15回日本口腔顎顔面技工研究会学術大会

### 【3年後に向けて】

歯科技工部門で行っている教育の紹介をしてきましたが、大事なものは入職される方の熱意です。3年雇用の条件ではありますが、これまでに記したことに一生懸命に取り組んでいただければ、希望により常勤になる道も開けます。ぜひ、チャレンジ精神を持って歯科技工部門の門戸を叩いてください。